

公会計事業別財務書類分析シート

**分析シートの解説
(公会計事業:河川費)**

決算対象年度 : 令和06年度 対象年月 : 令和 7年 3月
 会計 : 一般会計
 局 : 県土整備局
 所属 : 県土整備局河港課(直通 045-210-6475)
 公会計事業 : 河川費

1 主な事業内容

- ・遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等の大規模事業について、重点的、集中的に実施する。
- ・堆積土砂の除去や施設の機能を維持するための護岸補修等、適切な維持管理を実施する。
- ・総合的な土砂管理を推進するため、相模川及び酒匂川で置き砂等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位:千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	52,654,188	49,292,966	51,057,340	△6.4%	3.6%
人件費	1,321,145	1,286,655	1,331,587	△2.6%	3.5%
物件費等 ※	47,155,235	43,775,741	44,978,318	△7.2%	2.7%
物件費	4,510,650	5,367,420	6,383,262	19.0%	18.9%
維持補修費	6,219,072	7,791,868	7,539,581	9.2%	11.0%
減価償却費	31,164,422	30,571,627	37,526,087	△0.9%	△1.1%
移転費用 ※	3,638,720	3,748,401	4,360,912	3.0%	16.3%
補助金等					
社会保障給付					
経常収益	631,735	678,222	820,595	7.4%	21.0%
使用料・手数料	582,511	589,788	612,590	1.2%	3.9%
その他	49,224	88,435	208,005	79.7%	135.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△52,022,453	△48,614,744	△50,236,745	6.6%	△3.3%
②貸借対照表(資産の部)					
工作物⇒ { 12,006千円(工作物(事業用資産))	10,639	0	61,148	△100.0%	10,000%以上
一任 10,901千円(工作物(減価償却累計額))	△52,033,092	△48,614,744	△50,275,015	6.6%	△3.1%
財源 +2,596,548,912千円(工作物(インフラ資産))	8,544,712	8,544,712	8,544,712	△4.0%	14.9%
税金等 -2,198,524,171千円(工作物(減価償却累計額))	1,774,612	1,774,612	1,774,612	△4.4%	16.9%
国等補助金÷ 459,200,152千円(資産合計) = 86.7%	6,769,799	6,769,799	6,769,799	1.2%	14.5%
※減価償却分を差し引いた金額で内訳を計算しています。	△43,481,881	△43,481,881	△43,481,881	△1.1%	△1.1%
一般財源充当調整額	28,167,754	25,783,054	26,841,431	△8.5%	4.1%

①行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較) 15.8%
 物件費 ⇒ 10.2 億円 (18.9 %) 増加

②貸借対照表(負債の部)
 県債⇒ {144,059,243千円(固定負債(県債))
 + 14,974,696千円(流動負債(県債)) }
 ÷159,766,180千円(負債合計) = 99.5%
 ※固定負債と流動負債の県債を合計して内訳を計算しています。

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位:千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	477,619,328	459,199,911	△3.9%	固定負債	154,757,879	144,705,727	△6.5%
有形固定資産	477,540,593	459,123,040	△3.9%	県債	154,129,448	144,059,243	△6.5%
事業用資産	3,369,723	3,452,494	2.5%	長期未払金	-	-	-
土地	3,348,616	3,345,180	△0.1%	退職手当引当金	628,431	646,484	2.9%
建物	44,415	85,875	93.3%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△26,083	△68,741	163.6%	その他固定負債	-	-	-
工作物	10,779	12,006	11.4%	流動負債	9,498,991	15,060,453	58.5%
工作物減価償却累計額	△10,779	△10,901	1.1%	県債	9,410,490	14,974,696	59.1%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	2,774	89,077	3,110.9%	賞与等引当金	88,501	85,757	△3.1%
インフラ資産	473,834,980	455,307,302	△3.9%	預り金	-	-	-
土地	12,478	12,478	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,753,370	2,753,370	0.0%				
建物減価償却累計額	△878,368	△937,303	6.7%				
工作物	2,596,260,566	2,596,548,912	0.0%				
工作物減価償却累計額	△2,168,156,316	△2,198,524,171	1.4%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	43,843,249	55,454,016	26.5%				
物品	335,891	363,244	8.1%				
無形固定資産	6,541	4,360	△33.3%				
投資その他の資産	72,194	72,511	0.4%				
流動資産	1,239	241	△80.6%				
資産合計	477,620,567	459,200,152	△3.9%	負債合計	164,256,871	159,766,180	△2.7%
				純資産合計	313,363,696	299,433,971	△4.4%
				負債及び純資産合計	477,620,567	459,200,152	△3.9%

⑤貸借対照表(資産の経年比較) : 117.0億円 (26.7%) 増加

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含みます。

④貸借対照表(純資産合計) : 299,433,971千円 ÷ 459,200,152千円 = 65.2%

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、物件費が10.2億円(18.9%)増加しています。要因としては、河川修繕等に伴う測量委託を実施したことによるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が3,980.3億円で、資産の86.7%を占めています。そのほか、建設仮勘定が555.4億円、土地は33.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が1,590.3億円で、負債の99.5%、退職手当引当金が6.5億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計4,592.0億円から負債合計1,597.7億円を差し引いた2,994.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が117.0億円(26.7%)増加しています。要因としては、河川改修工事を実施しているためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。